

PRESS RELEASE

“グリーン IT” 対応・ギガビットスマートスイッチ 消費電力を大幅削減、独自の「Green Ethernet」テクノロジー搭載 「DGS-1200T/GE」シリーズを発売

来週の Interop2008 に出展、Best of Show Award にノミネート決定

ネットワーク機器・製品ソリューションをグローバルで展開する台湾の通信トップ企業 D-Link Corp の日本法人、ディーリンクジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：廖 晋新（マーティ・リャオ）、以下：D-Link）は、“グリーン IT” への一つの解と目する独自の技術「Green Ethernet Technology」を搭載したギガビットスマートスイッチ「DGS-1200T/GE シリーズ」を開発、6月20日よりパートナー各社を通じて販売を開始します。

中小企業向けレイヤー2 マネージメントスイッチとなる本シリーズは、ポート数により3製品がラインアップされ、標準価格はそれぞれ以下の通り（「GE」= Green Ethernet）。

- ・ 16ポート搭載「DGS-1216T/GE」：標準価格 ¥58,000.-
10/100/1000BASE-T × 16ポート SFPコンボスロット × 2
- ・ 24ポート搭載「DGS-1224T/GE」：標準価格 ¥78,000.-
10/100/1000BASE-T × 24ポート SFPコンボスロット × 2
- ・ 48ポート搭載「DGS-1248T/GE」：標準価格 ¥158,000.-
10/100/1000BASE-T × 48ポート SFPコンボスロット × 2



「DGS-1200T/GE シリーズ」3製品

D-Link 「Green Ethernet Technology」

地球温暖化対策への実効性ある取り組み要求が日増しに高まり、“グリーン IT” が潮流となる中、D-Link は、Ethernet スイッチにおける不要な電力消費をカットする独自の Green Ethernet Technology を開発、消費電力を大幅に削減し、省エネ、CO₂ 排出量削減に直結する機能として、本シリーズに搭載しています。

Green Ethernet Technology により、本シリーズ製品は、ポートがアクティブであるか非アクティブであるかを認識、使用されていないポートを自動的にスリープ状態とするため、全てのポートが常時電力を消費する通常のスイッチ製品に比して不要な電力消費を大幅に削減、最大約 44%の消費電力節約効果（当社従来製品との比較）をもたらします。

また Green Ethernet Technology は、実際に接続使用されるケーブル長を検知し、その長さに合わせて電力出力を制御するため、一律 100m までの伝送を想定して電力を供給する従来品と比べて電力を大幅に抑制することが可能です。アクティブポートにのみ電力を供給する機能と相乗して 20%~40%の省電力を可能にし、かつ快適なネットワーク環境は損ないません。総体として発熱量が抑制されることから、二次的効果として、製品寿命を延ばす効果も期待できます。

充実したギガビットマネージメントスマートスイッチ機能

本シリーズ製品は、ジャンボフレーム、IGMP Snooping、ポートミラーリング、ケーブル診断機能、スパニングツリー、SNMP マネージメントおよびポートランキング機能などマネージメントレイヤ 2 スイッチとして充実した機能を実装しています。

さらにトラフィックに優先順位を付加する 802.1Q VLAN や 802.1p プライオリティキューをサポートしており、ストリーミングマルチメディアや VoIP などの帯域幅に敏感なアプリケーションを快適に実行することが可能です。

D-Link スマートスイッチ製品群での環境への取り組み

消費電力をカットすることにより環境負荷を削減するエコロジー・スマートギガビットスイッチとして、D-Link はすでにホームネットワーク向けの「DGS-1000/GE シリーズ」に Green Ethernet Technology を組み込んでおり、本年第 4 四半期には大企業ネットワーク向け「DXS-3200 シリーズ」にも搭載を予定、年内には全ラインアップで Green Ethernet の実装が完成することになります。

ユーザーにおけるエネルギーとコストの削減目的の他、電気・電子製品の製造における特定有害物質の使用を制限する RoHS (特定有害物質使用制限指令) や、電子・電気機器の適切な廃棄とリサイクルに関する基準を定める WEEE (廃電気電子機器指令) に適合する、環境性能の高いネットワーク製品の開発も推進しており、D-Link は、ネットワーク運用において地球環境への負荷低減に繋がる包括的な貢献を目指し、今後の事業戦略を展開していきます。

Interop2008 への出展と Award ノミネート

D-Link は、6 月 11 日 (水) ~ 13 日 (金) に幕張メッセで開催される Interop Tokyo 2008 に出展しています (ブース No, 1K13)。

< 展示内容 > IT ネットワークのセキュリティを効率的に高めることが可能な、「D-Link Unified Endpoint Security Solution & Management」と、環境に配慮した Greenethernet シリーズを通して、「環境に配慮したセキュアな情報社会へ」をテーマに、ステージパフォーマンスとデモ展示を行います。

< Award ノミネート >

「Best of Show Award 2008」プロダクト部門において、下記 3 シリーズがノミネートされています。

ホームネットワーキング関連製品

「省エネルギーギガビットスイッチ：DGS-1000/GE シリーズ」

中小企業向けネットワークインフラ構築製品

「省エネルギーギガビットスマートスイッチ DGS-1200T/GE シリーズ」 (本シリーズ)

大企業向けネットワークインフラ構築製品

「10GSFP+ボックススイッチ DXS-3200 シリーズ」(本年第 4 四半期発売予定・未発表)

[D-Link について]

総合ネットワークソリューションを提供する D-Link は、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレス LAN 製品群、ネットワークセキュリティ等、ネットワーキングの全エリアを網羅する包括的な製品ラインを作り上げてきました。D-Link は、特にネットワークセキュリティを中心に、これらの製品をただ一緒に使用するのではなく "統合" させることを目指しています。

本件に関するお問合せ先：
ディーリンクジャパン株式会社 営業本部
e-mail : dlink-info@dlink-jp.com
URL : <http://www.dlink-jp.com/>
